

# 平成30年度入学生対象

別記様式1

## 主専攻プログラム詳述書

開設学部（学科）名〔歯学部歯学科〕

プログラムの名称（和文）	歯学プログラム
（英文）	Program for Dentistry
1. 取得できる学位 学士（歯学）	
2. 概要 歯学部では、学際性、総合性、創造性、国際性を備えた歯科医療人の育成を基本理念とした「歯学プログラム」を提供します。本プログラムが提示する到達目標を達成するために、以下に示す内容の教育を実践します。 (1) 生命科学や歯科医学の既存学問体系を尊重し、創出された研究法や知識・技能を教授すると共に、生命科学と歯科医学を融合させた新しい学問体系のバイオデンタル教育 (2) 必要な知識や情報を収集・分析し、そこから新たに思索することができ多角的な視野から課題を総合的に解決し、自己の責任において判断・行動しようとする態度や豊かな人間性を備えた歯科医療人を育成する教育 (3) 日本語と外国語の表現力・理解力及び豊かな感性を涵養し、異文化・異領域の人びとに対するコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を培う教育	
3. ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針・プログラムの到達目標） 歯学プログラムでは、以下の能力を身につけ、教育課程の定める単位を修得した者に学士（歯学）の学位を授与します。 (1) 豊かな人間性を備え、専門職の歯科医師としての責務を理解し、これを実践するための基礎的知識、技能、態度を身につけている。 (2) 研究の重要性を認識し、科学的思考力と創造性を備えている。 (3) 批判的思考力と問題解決能力を備え、生涯に渡って学習し続けることができる。 (4) 患者や家族、他の医療者と適切なコミュニケーションができる。 (5) 歯科医療に関連した社会の変化や科学の進歩に対応できる。 (6) 異文化・異領域への共感と理解を深め、国際社会で自己の見解を説得的に主張できる。	
4. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針） 歯学プログラムでは、プログラムが掲げる到達目標を学生が達成できるように、以下の方針の下に教育課程を編成し、実践します。 (1) 教養教育では、専門教育に必要な学問的基盤を確立させるとともに、学際的・総合的な知識や方法論、視座を修得させ、医療人に必要な幅広い教養と規範意識を備えた豊かな人間性を育む。 (2) 教養教育の外国語科目や専門教育の実践英語の履修により基礎的英語力を高めるとともに、日本語・英語併用で行われる専門教育（Dual Linguistic Education）を受け、国際歯学コース生や短期留学生と学生生活を共にすることにより、様々な国の文化への共感と理解を深め、国際交流能力を向上させる。	

- (3) 専門教育では、生命科学に基づく歯科医療を実践するためのバイオデンタル教育を実施し、生命科学の基礎知識や技能、歯科医師に必要な専門知識や臨床基礎技能を修得させるとともに、科学リテラシーや研究倫理、医の倫理についての理解を深め、実践的な歯学研究教育により科学的思考力と創造性を育む。
- (4) 早期臨床体験実習を通して、将来の歯科医療人としての自覚を促すとともに、患者中心の歯科医療、患者や家族、他の医療者との良好な対人関係構築の重要性、歯科医療のニーズの多様性を認識させる。さらに、臨床実習により、国民が求める質の高い歯科医療を提供し、地域社会における役割を果たすために必要な視座、知識・技能・態度を修得させる。
- (5) 自己主導型学習としてProblem-based learning (PBL) などを取り入れながら、全教育課程を通じた統合的な歯科医学教育を行うことにより、医療人としてのプロフェッショナリズムを涵養するとともに、問題解決能力、批判的思考力、生涯学習能力を向上させ、全人的な考え方に基づく歯科医療に必要な能力と国際社会に通用する総合力を培う。

学修の成果は、歯学プログラムによる各科目の成績評価と本教育プログラムで設定する到達目標への到達度評価に、社会・国民の要請に応え優れた歯科医師の育成に向けて臨床実習開始前に実施される共用試験 [Computer Based Testing (CBT) ・Objective Structured Clinical Examination (OSCE) ] を加えて評価する。

#### 5. 開始時期・受入条件

1年次（入学時）

#### 6. 取得可能な資格

歯科医師国家試験受験資格（卒業と同時に得られる）

#### 7. 授業科目及び授業内容

※授業科目は、別紙1の履修表を参照すること。

※授業内容は、各年度に公開されるシラバスを参照すること。

#### 8. 学習の成果

各学期末に、学習の成果の評価項目ごとに、評価基準を示し、達成水準を明示する。

各評価項目に対応した科目の成績評価をS=4, A=3, B=2, C=1と数値に変換した上で、加重値を加味し算出した評価基準値に基づき、入学してからその学期までの学習の成果を「極めて優秀(Excellent)」, 「優秀(Very Good)」, 「良好(Good)」の3段階で示す。

成績評価	数値変換
S（秀：90点以上）	4
A（優：80～89点）	3
B（良：70～79点）	2
C（可：60～69点）	1

学習の成果	評価基準値
極めて優秀(Excellent)	3.00～4.00
優秀(Very Good)	2.00～2.99
良好(Good)	1.00～1.99

※別紙2の評価項目と評価基準との関係を参照すること。

※別紙3の評価項目と授業科目との関係を参照すること。

※別紙4のカリキュラムマップを参照すること。

プログラムによる学習の成果（具体的に身につく知識・技能・態度）

○知識・理解

1. 人文科学や自然科学などの一般教養に関する知識・理解
2. 外国語と外国文化に関する知識・理解
3. 医の原則に関する知識
4. 基礎及び臨床歯科医学に関する知識
5. 生命科学に関する知識
6. 隣接医学に関する知識

○能力・技能

1. 生命科学や歯科医学の情報を適切に取捨選択・整理・発信する技能
2. 実験や発表を行うために必要な基本的技能
3. 歯科領域の疾患の予防・診察・検査・診断・治療に関する基本的技能

○総合的な力

1. 豊かな人間性，専門職の歯科医師としての責務の理解，これを実践するための基礎的知識，技能，態度を含む総合力
2. 研究の重要性の認識，科学的思考力と創造性
3. 批判的思考力と問題解決能力，及び生涯学習能力
4. 患者や家族，他の医療者との適切なコミュニケーション能力
5. 歯科医療に関連した社会の変化や科学の進歩への対応能力
6. 多様な文化・領域との共存と連携，国際交流能力

9. 卒業論文（卒業研究）（位置づけ，配属方法，時期等）

卒業論文は課さない。

10. 責任体制

本プログラムの計画・実施は，歯学部学部長室会議及び歯学部教授会が行う。評価検討・対処は，歯学部学部長が歯学部学部長室会議及び歯学部教授会に諮問し，答申内容を尊重して歯学部学部長が実行する。

## 履修表（歯学部教育課程表（別表第1））

## ＜歯学科 歯学プログラム＞

区分	科目区分		要修得 単位数	授 業 科 目 等	単位数	履修区分	履修ターム (注1)		
基礎 大学 科目 教育	平和科目		2		2	選択必修	2年次2ターム		
	大学教育入門		2	大学教育入門	2	必修	1ターム		
	教 養 ゼ ミ		2	教養ゼミ	2	必修	1ターム		
	領 域 科 目		4	人文社会科学系から2科目4単位以上	1又は2	選択必修	1, 3ターム		
			2	全身の健康と口腔科学I	2	必修	2ターム		
			2	全身の健康と口腔科学II	2	必修	4ターム		
	共 通 科 目	外国語科目	英語 (注2)	コミュニケーション 演習	2	コミュニケーション演習I コミュニケーション演習II	1 1	必修	1ターム 3ターム
					2	コミュニケーションIA コミュニケーションIB	1 1	必修	1, 2ターム
			2	コミュニケーションIIA コミュニケーションIIB	1 1	必修	3, 4ターム		
			2	コミュニケーションIIIA コミュニケーションIIIB コミュニケーションIIIC	1 1 1	選択必修	2年次1, 3ターム		
		初修外国語 (ドイツ語, フランス語, 中国語のうちから1言語選択)		4	ベーシック外国語Iから2科目 ベーシック外国語IIから2科目	1 1	選択必修	1, 2ターム 3, 4ターム	
		情 報 科 目		2	情報活用基礎	2	選択必修 (注3)	1ターム	
					情報活用演習	2		3ターム	
		健康スポーツ科目		2	健康スポーツ科学	2	選択必修	1~4ターム	
					スポーツ実習	1			
		教養 教育 科目	基 盤 科 目		4	一般化学	2	必修	2ターム
	細胞科学					2	3ターム		
	4				初修物理学 (注4)	2	選択必修	2ターム	
					初修生物学 (注4)	2		1ターム	
					人間理解のための人体解剖学I	1		3ターム	
人間理解のための人体解剖学II					1	4ターム			
ヘルスサイエンスのための基盤数学 (注4)					2	1ターム			
基礎微分積分学					2	2ターム			
基礎線形代数学					2	4ターム			
基礎物理学I					2	3ターム			
計		38							

注1：年次の記載がない場合は1年次に履修すること。なお、単位を修得できなかった場合はこれ以降に履修することも可能である。授業科目により実際に開講するタームが異なる場合があるので、毎年発行する教養教育科目授業時間割等で確認すること。

注2：短期語学留学等による「英語圏フィールドリサーチ」又は自学自習による「オンライン英語演習I・II・III」の履修により修得した単位を、卒業に必要な英語の単位（8単位）に代えることが可能である。また、外国語技能検定試験、語学研修による単位認定制度もある。詳細については、学生便覧の教養教育の英語に関する項、「外国語技能検定試験等による単位認定の取扱いについて」を参照すること。

注3：1年次前期開設の「情報活用基礎」を履修すること。なお、「情報活用基礎」の単位を修得できなかった場合のみ、後期開設の「情報活用演習」を履修することができる。

注4：履修すべき科目がある場合は、歯学部において指定する。なお指定された科目以外を修得しても卒業に必要な単位に含めない。

## 履修表(歯学部教育課程表(別表第2))

### 〈歯学科 歯学プログラム〉

科目区分	授業科目	最低修得単位数	学年・セメスター別履修単位数												備考		
			1		2		3		4		5		6				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
歯学 専門基礎科目Ⅰ	◎医科歯科分子生物学	2			2												原医研担当
	○人類遺伝学	2			2												医学科と合同授業, 原医研担当
	○放射線生物学・放射線健康リスク科学	2			2												医学科と合同授業, 原医研担当
	◎医療倫理学	1										1					口腔健康科学科と合同授業, 一部非常勤講師
	◎臨床心理学	1										1					口腔健康科学科と合同授業, 非常勤講師
歯学 専門基礎科目Ⅱ	◎対人コミュニケーション論	1			1												口腔健康科学科と合同授業
	◎医療コミュニケーション基礎論	1			1												口腔健康科学科と合同授業
	◎歯学統計学	1							1								口腔健康科学科と合同授業, 一部非常勤講師
	◎歯学研究特論	3					3										
	◎国際歯科医学連携開発学	1		1													
歯学 生命科学系科目	◎口腔解剖学	2			2												
	◎口腔組織学	2			2												
	◎解剖学・発生学	2			2												
	◎口腔生理学	3			3												
	◎口腔生化学	3			1	2											
	◎微生物学	3			1	2											
	◎歯科薬理学	3				3											
	◎口腔病理学	4				4											
歯学 生命科学系基礎実習	◎組織学基礎実習	1			1												
	◎解剖学基礎実習	2				2											
	◎口腔機能学基礎実習	2					2										
	◎口腔微生物学基礎実習	1					1										
	◎口腔病理学基礎実習	1					1										
歯学 基礎実習	◎歯科理工学	3			3												
	◎歯科理工学基礎実習	1				1											
歯学 社会歯学系科目・基礎実習	◎衛生学・公衆衛生学	1			1												口腔健康科学科と合同授業
	◎口腔衛生学	2				2											口腔健康科学科と合同授業
	◎衛生行政	1							1								口腔健康科学科と合同授業
	◎社会福祉学	1							1								口腔健康科学科と合同授業
	◎衛生学・口腔衛生学実習	1							1								
歯学 口腔診断治療学系科目	◎歯内療法学	2					2										
	◎保存修復学	2					2										
	◎歯科放射線学	2					2										
	◎義歯補綴学	3					2	1									
	◎補綴学	3					2	1									
	◎歯周病学	3					1	2									
	◎歯科矯正学	3						1	2								
	◎小児歯科学	3						1	2								
	◎口腔外科学	3						1	2								
	◎顎外科学	3						1	2								
歯学 総合臨床床系科目	◎医療情報処理学	2			2												口腔健康科学科と合同授業
	◎総合歯科医療学	3							1	1	1						
	◎顎機能学	2								2							
	◎口腔インプラント学	2								2							
	◎診断・検査学	2								2							
	◎歯科医療安全学	1									1						口腔健康科学科と合同授業
	◎障害者歯科学	1									1						口腔健康科学科と合同授業
	◎成人・高齢者歯科学	2									2						口腔健康科学科と合同授業
	◎摂食・嚥下リハビリテーション学	1									1						口腔健康科学科と合同授業
	◎特別科目	2									2						非常勤講師
歯学 基礎実習	◎歯内療法・保存修復学基礎実習	1						1									
	◎歯科放射線学基礎実習	1						1									
	◎無歯顎補綴治療学実習	1							1								
	◎歯冠補綴治療学実習	1								1							
	◎部分無歯顎補綴治療学実習	1									1						
	◎歯列補綴治療学実習	1										1					
	◎歯周療法学基礎実習	1										1					

科目区分	授業科目	最低修得単位数	学年・セメスター別履修単位数												備考				
			1		2		3		4		5		6						
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12					
歯学プログラム ムコア科目	◎ 顎口腔医療学基礎実習	2											2						
	◎ 歯科麻酔学基礎演習	1											1						
	◎ 歯科矯正学基礎実習	1											1						
	◎ 小児歯科学基礎実習	1											1						
歯学プログラム ムコア科目	◎ スタートアップコースワーク	1						1										口腔健康科学科と合同授業	
	◎ 専門コースワーク	1											1					口腔健康科学科と合同授業	
	◎ 実践専門英語演習	1											1					口腔健康科学科と合同授業	
	◎ 内科学 I	2												2				医学部教員	
	◎ 内科学 II	2												2				医学部教員	
	◎ 外科学 I	2												2				医学部教員	
	◎ 外科学 II	1												1				医学部教員	
	◎ 眼科学	1												1				医学部教員	
	◎ 耳鼻咽喉科学	1												1				医学部教員	
	◎ 皮膚科学	1												1				医学部教員	
歯学プログラム ムコア科目	◎ 精神科学	1												1				医学部教員、口腔健康科学科と合同授業	
	◎ 小児科学	1												1				医学部教員、口腔健康科学科と合同授業	
	◎ 救急集中治療医学	1												1				医学部教員	
	自由選択科目	局所解剖学実習	1							1									
	最先端歯学研究 プログラム ムコア科目	○ 硬組織代謝生物学演習	1								1								この中から4単位選択
		○ 口腔細胞生物学演習	1								1								
		○ 口腔生理学演習	1								1								
		○ 生体分子機能学演習	1								1								
		○ 口腔顎顔面病理病態学演習	1								1								
		○ 細胞分子薬理学演習	1								1								
○ 細菌学演習		1								1									
○ 生体材料学演習		1								1									
○ 粘膜免疫学演習		1								1									
○ 硬組織代謝生物学実習		12												2	6	4			
最先端歯学研究 プログラム ムコア科目	○ 口腔細胞生物学実習	12											2	6	4				
	○ 口腔生理学実習	12											2	6	4				
	○ 生体分子機能学実習	12											2	6	4				
	○ 口腔顎顔面病理病態学実習	12											2	6	4				
	○ 細胞分子薬理学実習	12											2	6	4				
	○ 細菌学実習	12											2	6	4				
	○ 生体材料学実習	12											2	6	4				
	○ 粘膜免疫学実習	12											2	6	4				
コース共通科目	◎ 国際歯科医学特論	1													1				
臨床実習科目	◎ 臨床見学演習・実習	4				1			2				1						
	◎ 臨床実習(予備実習含む)	22														22			
研究コース小計(臨床実習を除く)		150		1	20	21		20	19	17	24		27	1				研究コースの単位数(選択科目は除く。)	
研究コース合計		172		1	41			39		41				50					
臨床歯科 医学プログラム ムコア科目	◎ 口腔機能修復学特論	1								1									
	◎ 応用口腔医学特論	1								1									
	◎ 顎口腔医療学特論	1									1								
	◎ 咬合発達育成学特論	1									1								
	◎ 歯髄生物学演習・実習	1										1							
	◎ 歯科補綴学演習・実習	1										1							
	◎ 歯科臨床英語	1										1							
	◎ 先端歯科補綴学演習・実習	1											1						
	◎ 歯周病態学演習・実習	1											1						
	◎ 分子口腔医学・顎顔面外科学演習・実習	1												1					
臨床歯科 医学プログラム ムコア科目	◎ 口腔外科学演習・実習	1												1					
	◎ 歯科放射線学・歯科麻酔学演習・実習	1													1				
	◎ 歯科矯正学演習・実習	1													1				
	◎ 小児歯科学演習・実習	1													1				
	◎ 臨床歯科医学総合演習	2													2				
	コース共通科目	◎ 国際歯科医学特論	1												1				
	臨床実習科目	◎ 臨床見学演習・実習	4				1			2				1					
		◎ 臨床実習(予備実習含む)	22														22		
	臨床コース小計(臨床実習を除く)		150		1	20	21		20	17	19	21		30	1				臨床コースの単位数(選択科目は除く。)
	臨床コース合計		172		1	41			37		40				53				

(注) ◎は必修科目、○は選択必修科目を示す。

歯学プログラム 卒業要件単位数 210単位以上

教養教育科目

平和科目	2単位
大学教育基礎科目	4単位
領域科目	8単位
共通科目	
外国語科目	
英語	8単位
初修外国語	4単位
情報科目	2単位
健康スポーツ科目	2単位
基盤科目	8単位

専門教育科目

歯学プログラムコア科目

専門基礎科目Ⅰ,Ⅱ	13 単位以上
生命科学系科目	24 単位以上
生命科学系基礎実習	7 単位以上
材料学系科目・同基礎実習	4 単位以上
社会歯学系科目・同基礎実習	6 単位以上
口腔診断治療学系基礎実習	29 単位以上
総合臨床系科目	18 単位以上
口腔診断治療学系基礎実習	12 単位以上
バイオデンタル教育科目	3 単位以上
医学系科目	13 単位以上

最先端歯学研究プログラム科目

歯学研究演習	4 単位以上
歯学研究実習	12 単位以上
コース共通科目	1 単位以上

臨床歯科医学プログラム科目

臨床応用特論	4 単位以上
臨床応用演習・実習	12 単位以上
コース共通科目	1 単位以上

臨床実習科目

臨床見学演習・実習	4 単位以上
臨床実習（予備実習含む）	22 単位以上

---

教養教育科目小計 38単位以上

専門教育科目小計 172 単位以上

歯学プログラムにおける学習の成果

評価項目と評価基準との関係

学習の成果		評価基準		
評価項目		極めて優秀(Excellent)	優秀(Very Good)	良好(Good)
知識・理解	(1) 人文科学や自然科学などの一般教養に関する知識・理解	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
	(2) 外国語と外国文化に関する知識・理解	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
	(3) 医の原則に関する知識	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
	(4) 基礎及び臨床歯科医学に関する知識	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
	(5) 生命科学に関する知識	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
	(6) 隣接医学に関する知識	各科目の内容を全て正確に説明でき、さらに学びを深めて展開できる。	各科目の内容を全て正確に説明できる。	各科目の内容のほとんどを説明できる。
能力・技能	(1) 生命科学や歯科医学の情報を適切に取捨選択・論理的に整理・発信する技能	実習等において、基礎的知識を予習した上で積極的かつ探求的態度で臨み、学びを深めて展開することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に評価考察し、さらに今後の課題についても客観的に考えることができる。	実習等において、態度が良好で学んだことを原理原則に基づいて応用することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に評価考察することができる。	実習等において、態度が良好で、学んだことを原理原則に基づいて、展開することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に記述することができる。
	(2) 実験や発表を行うために必要な基本的技能	実習等において、基礎的知識を予習した上で積極的かつ探求的態度で臨み、学びを深めて展開することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に評価考察し、さらに今後の課題についても客観的に考えることができる。	実習等において、態度が良好で学んだことを原理原則に基づいて応用することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に評価考察することができる。	実習等において、態度が良好で、学んだことを原理原則に基づいて、展開することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に記述することができる。
	(3) 歯科領域の疾患の予防・診察・検査・診断・治療に関する基本的技能	実習等において、基礎的知識を予習した上で積極的かつ探求的態度で臨み、学びを深めて展開することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に評価考察し、さらに今後の課題についても客観的に考えることができる。	実習等において、態度が良好で学んだことを原理原則に基づいて応用することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に評価考察することができる。	実習等において、態度が良好で、学んだことを原理原則に基づいて、展開することができる。レポートなどの作成においては、事象を客観的に記述することができる。
総合的な力	(1) 豊かな人間性、専門職の歯科医師としての責務の理解、これを実践するための基礎的知識、技能、態度を含む総合力	歯科医師として、適切な医療を指導医の下で十分に実践でき、さらに自ら課題を見つけて学習することができる。	歯科医師として、適切な医療を指導医の下で十分に実践することができる。	歯科医師として、適切な医療を指導医の下で実践することができる。
	(2) 研究の重要性の認識、科学的思考力と創造性	生命科学に関連した課題を自ら探索し、科学的手法を用いて解決することができる。	生命科学に関連した課題を探索し、科学的手法を用いて解決することの重要性とプロセスを十分に説明することができる。	生命科学に関連した課題を探索し、科学的手法を用いて解決することの重要性とプロセスを説明することができる。
	(3) 批判的思考力と問題解決能力、及び生涯学習能力	歯科医師として、科学的根拠に基づく適切な治療を自ら選択・学習することができる。	歯科医師として、科学的根拠に基づく適切な治療を選択・学習することの重要性と方法を十分に説明することができる。	歯科医師として、科学的根拠に基づく適切な治療を選択・学習することの重要性と方法を説明することができる。
	(4) 患者や家族、他の医療者との適切なコミュニケーション能力	歯科医師として患者や家族に対して全人的に向き合い、医療スタッフにも尊敬をもって接することにより、適切な信頼関係を築くことができる。	歯科医師として十分に患者や家族に対して全人的に向き合い、医療スタッフにも尊敬をもって接することができる。	歯科医師として患者や家族に対して全人的に向き合い、医療スタッフにも尊敬をもって接することができる。
	(5) 歯科医療に関連した社会の変化や科学の進歩への対応能力	幅広い教養と適応力を備え、社会情勢の変化や医療技術の革新に対応することができる。	幅広い教養と適応力を備え、社会情勢の変化や医療技術の革新に対応することの必要性を十分に説明することができる。	幅広い教養と適応力を備え、社会情勢の変化や医療技術の革新に対応することの必要性を説明することができる。
	(6) 多様な文化・領域との共存と連携、国際交流能力	多様な文化・領域への十分な共感と理解があり、国際社会で自己の見解を説得的に主張することができる。	多様な文化・領域への共感と理解があり、国際社会で自己の見解を表明することが十分にできる。	多様な文化・領域への共感と理解があり、国際社会に参加することができる。

主専攻プログラムにおける教養教育の位置づけ

専門教育を受けるための学問的基盤を作ると共に、人文科学、社会科学、語学などを幅広く学んで知識を修得し、知的好奇心と知的行動力を養う。さらにコミュニケーション能力や協調性、情報収集能力、生命の倫理や尊敬に関する考えを身につけ、医療人としての基礎を築く。









学習の成果 評価項目	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人文科学や自然科学などの一般教養に関する知識・理解	大学教育基礎科目	情報科目(○)	平和科目(◎)									
	情報科目(○)	領域科目(○)										
外国語と外国文化に関する知識・理解	領域科目(○)	健康スポーツ科目(○)										
	健康スポーツ科目(○)	基盤科目(◎)										
医の原則に関する知識	外国語科目(◎)	外国語科目(◎)	外国語科目(◎)	外国語科目(◎)					実践専門英語演習(◎)	国際歯科医学特論(◎)		
		国際歯科医学連携開発学(◎)							歯科臨床英語(◎)			
基礎及び臨床歯科医学に関する知識				医療情報処理学(◎)						特別科目(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	
			口腔解剖学(◎)	衛生学・公衆衛生学(◎)	口腔機能学基礎実習(◎)	歯科矯正学(◎)	歯科矯正学(◎)	衛生行政(◎)	特別科目(◎)			
			口腔組織学(◎)	対人コミュニケーション論(◎)	口腔微生物学基礎実習(◎)	小児歯科学(◎)	小児歯科学(◎)	社会福祉学(◎)	臨床心理学(◎)			
			解剖学・発生学(◎)	医療コミュニケーション基礎論(◎)	口腔病理学基礎実習(◎)	口腔外科学(◎)	口腔外科学(◎)	衛生学・口腔衛生学実習(◎)	国際歯科医学特論(◎)			
			口腔生理学(◎)	口腔生化学(◎)	口腔衛生学(◎)	顎外科学(◎)	顎外科学(◎)	総合歯科医療学(◎)	総合歯科医療学(◎)			
			口腔生化学(◎)	微生物学(◎)	歯内療法学(◎)	顎内療法・保存修復学基礎実習(◎)	顎内療法学(◎)	総合歯科医療学(◎)	歯科医療安全学(◎)			
			微生物学(◎)	歯科薬理学(◎)	保存修復学(◎)	歯科放射線学基礎実習(◎)	総合歯科医療学(◎)	口腔インプラント学(◎)	障害者歯科学(◎)			
			組織学基礎実習(◎)	口腔病理学(◎)	歯科放射線学(◎)	無歯顎補綴治療学実習(◎)	部分無歯顎補綴治療学実習(◎)	診断・検査学(◎)	成人・高齢者歯科学(◎)			
			歯科理工学(◎)	免疫学(◎)	義歯補綴学(◎)	歯冠補綴治療学実習(◎)	歯列補綴治療学実習(◎)	顎口腔医療学基礎実習(◎)	摂食・嚥下リハビリテーション学(◎)			
				解剖学基礎実習(◎)	補綴学(◎)	局所解剖学実習(△)	歯周療法学基礎実習(◎)	歯科麻酔学基礎実習(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(◎)	臨床実習(◎)
				歯科理工学基礎実習(◎)	歯周病学(◎)	口腔機能修復学特論(◎)	応用口腔医学特論(◎)	歯科矯正学基礎実習(◎)	分子口腔医学・顎顔面外科学演習・実習(◎)			
						応用口腔医学特論(◎)	顎口腔医療学特論(◎)	小児歯科学基礎実習(◎)	口腔外科学演習・実習(◎)			
						義歯補綴学(◎)	咬合発達育成学特論(◎)	先端歯科補綴学演習・実習(◎)	歯科放射線学・歯科麻酔学演習・実習(◎)			
						補綴学(◎)	西理工物子漢日・天白(◎)	歯周病態学演習・実習(◎)	歯科矯正学演習・実習(◎)			
						歯周病学(◎)	歯科補綴学演習・実習(◎)		小児歯科学演習・実習(◎)			
生命科学に関する知識			医科歯科分子生物学(◎)		歯学研究特論(◎)	スタートアップコースワーク(◎)	医学統計学(◎)	専門コースワーク(◎)	国際歯科医学特論(◎)			
			人類遺伝学(○)			硬組織代謝生物学演習(○)	硬組織代謝生物学実習(○)	臨床見学演習・実習(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(◎)	臨床実習(◎)
			放射線生物学・放射線健康リスク科学(○)			口腔細胞生物学演習(○)	口腔細胞生物学実習(○)					
			臨床見学演習・実習(◎)			口腔生理学演習(○)	口腔生理学実習(○)					
						生体分子機能学演習(○)	生体分子機能学実習(○)					
						口腔顎顔面病理病態学演習(○)	口腔顎顔面病理病態学実習(○)					
						細胞分子薬理学演習(○)	細胞分子薬理学実習(○)					
隣接医学に関する知識						細菌学演習(○)	細菌学実習(○)					
						生体材料学演習(○)	生体材料学実習(○)					
						粘膜免疫学演習(○)	粘膜免疫学実習(○)					
						臨床見学演習・実習(◎)						
									臨床実習(予備実習含む)(◎)	救急集中治療医学(◎)	臨床実習(◎)	臨床実習(◎)
									内科学Ⅰ(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)		
									内科学Ⅱ(◎)			
生命科学や歯科医学の情報を適切に取捨選択・論理的に整理・発信する技能			組織学基礎実習(◎)	解剖学基礎実習(◎)	口腔機能学基礎実習(◎)	局所解剖学実習(△)	硬組織代謝生物学実習(○)	専門コースワーク(◎)	硬組織代謝生物学実習(○)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(◎)	臨床実習(◎)
			臨床見学演習・実習(◎)	歯科理工学基礎実習(◎)	口腔微生物学基礎実習(◎)	硬組織代謝生物学演習(○)	口腔細胞生物学実習(○)	硬組織代謝生物学実習(○)	硬組織代謝生物学実習(○)			
				医療情報処理学(◎)	口腔病理学基礎実習(◎)	口腔細胞生物学演習(○)	口腔生理学実習(○)	口腔細胞生物学実習(○)	口腔細胞生物学実習(○)			
						口腔生理学演習(○)	生体分子機能学実習(○)	口腔生理学実習(○)	口腔生理学実習(○)			
						生体分子機能学演習(○)	口腔顎顔面病理病態学実習(○)	生体分子機能学実習(○)	口腔顎顔面病理病態学実習(○)			
						口腔顎顔面病理病態学演習(○)	細胞分子薬理学実習(○)	口腔顎顔面病理病態学実習(○)	口腔顎顔面病理病態学実習(○)			
						細胞分子薬理学演習(○)	細菌学実習(○)	細胞分子薬理学実習(○)	細胞分子薬理学実習(○)			
						細菌学演習(○)	生体材料学実習(○)	細菌学実習(○)	細菌学実習(○)			
						生体材料学演習(○)	粘膜免疫学実習(○)	生体材料学実習(○)	生体材料学実習(○)			
						粘膜免疫学演習(○)		粘膜免疫学実習(○)	粘膜免疫学実習(○)			
					臨床見学演習・実習(◎)		臨床見学演習・実習(◎)		臨床実習(予備実習含む)(◎)			

学習の成果 評価項目	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
能力・技能 実験や発表を行う ために必要な基本 的スキル						硬組織代謝生物学演習(○)	硬組織代謝生物学実習(○)	専門コースワーク(◎)	硬組織代謝生物学実習(○)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(◎)	臨床実習(◎)
						口腔細胞生物学演習(○)	口腔細胞生物学実習(○)	硬組織代謝生物学実習(○)	口腔細胞生物学実習(○)			
						口腔生理学演習(○)	口腔生理学実習(○)	口腔細胞生物学実習(○)	口腔生理学実習(○)			
						生体分子機能学演習(○)	生体分子機能学実習(○)	口腔生理学実習(○)	生体分子機能学実習(○)			
						口腔顎顔面病理病態学演習(○)	口腔顎顔面病理病態学実習(○)	生体分子機能学実習(○)	口腔顎顔面病理病態学実習(○)			
						細胞分子薬理学演習(○)	細胞分子薬理学実習(○)	口腔顎顔面病理病態学実習(○)	細胞分子薬理学実習(○)			
						細菌学演習(○)	細菌学実習(○)	細胞分子薬理学実習(○)	細菌学実習(○)			
						生体材料学演習(○)	生体材料学実習(○)	細菌学実習(○)	生体材料学実習(○)			
						粘膜免疫学演習(○)	粘膜免疫学実習(○)	生体材料学実習(○)	粘膜免疫学実習(○)			
								衛生学・口腔衛生学実習(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)			
歯科領域の疾患の 予防・診察・検査・ 診断・治療に関す る基本的スキル			臨床見学演習・実習(◎)			歯内療法・保存修復学基礎実 習(◎)	部分無菌顎補綴治療学実 習(◎)	顎口腔医療学基礎実習(◎)	総合歯科医療学(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(◎)	臨床実習(◎)
						歯科放射線学基礎演習(◎)	歯列補綴治療学実習(◎)	歯科麻酔学基礎演習(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)			
						無菌顎補綴治療学実習(◎)	歯周療法学基礎実習(◎)	歯科矯正学基礎実習(◎)				
						歯冠補綴治療学実習(◎)	総合歯科医療学(◎)	小児歯科学基礎実習(◎)				
						臨床見学演習・実習(◎)		衛生学・口腔衛生学実習(◎)				
								総合歯科医療学(◎)				
								実践専門英語演習(◎)				
								臨床見学演習・実習(◎)				
総合的な 力									臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(◎)	臨床実習(◎)
									臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(◎)	臨床実習(◎)
						口腔機能修復学特論(◎)	応用口腔医学特論(◎)	先端歯科補綴学演習・実習(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(◎)	臨床実習(◎)
						応用口腔医学特論(◎)	顎口腔医療学特論(◎)	歯周病態学演習・実習(◎)	分子口腔医学・顎顔面外科学演 習・実習(◎)			
							咬合発達育成学特論(◎)		口腔外科学演習・実習(◎)			
							歯髄生物学演習・実習 (◎)		歯科放射線学・歯科麻酔学演 習・実習(◎)			
							歯科補綴学演習・実習(◎)		歯科矯正学演習・実習(◎)			
									小児歯科学演習・実習(◎)			
									臨床歯科医学総合演習(◎)			
患者や家族、他の 医療者との適切な コミュニケーション 能力									臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(◎)	臨床実習(◎)
歯科医療に関連し た社会の変化や科 学の進歩への対応 能力					口腔機能修復学特論(◎)	応用口腔医学特論(◎)		臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(予備実習含む)(◎)	臨床実習(◎)	臨床実習(◎)	
					応用口腔医学特論(◎)	顎口腔医療学特論(◎)						
						咬合発達育成学特論(◎)						
						歯髄生物学演習・実習 (◎)						
						歯科補綴学演習・実習(◎)						
多様な文化・領域と の共存と連携、国 際交流能力												
								歯科臨床英語(◎)				

(例) 教養科目 専門基礎 専門科目 卒業論文 (◎) 必修科目 (○) 選択必修科目 (△) 選択科目

## 歯学プログラム担当教員リスト

氏名	職名	担当・講座名称	内線番号	メールアドレス
吉子 裕二	教授	硬組織代謝生物学	5620	yyuji@hiroshima-u.ac.jp
南崎 朋子	助教	硬組織代謝生物学	5621	tatsu3@hiroshima-u.ac.jp
寺山 隆司	教授	口腔細胞生物学	5623	ryujit@hiroshima-u.ac.jp
杉田 誠	教授	口腔生理学	5626	sugisan@hiroshima-u.ac.jp
北川 道憲	助教	口腔生理学	5626	ktgw@hiroshima-u.ac.jp
宿南 知佐	教授	生体分子機能学	5628	shukunam@hiroshima-u.ac.jp
藤本 勝巳	助教	生体分子機能学	5688	kfujimo@hiroshima-u.ac.jp
吉本 由紀	特任助教	生体分子機能学	5629	yoshimoto@hiroshima-u.ac.jp
高田 隆	教授	口腔顎顔面病理病態学	5631	ttakata@hiroshima-u.ac.jp
宮内 睦美	准教授	口腔顎顔面病理病態学	5632	mamiya@hiroshima-u.ac.jp
古庄 寿子	助教	口腔顎顔面病理病態学	5632	furusyou-1217@hiroshima-u.ac.jp
鹿山 鎮男	助教	細菌学	5636	kayama@hiroshima-u.ac.jp
久恒 順三	助教	細菌学	5636	hisatune@hiroshima-u.ac.jp
兼松 隆	教授	細胞分子薬理学	5640	tkanema2@hiroshima-u.ac.jp
浅野 智志	助教	細胞分子薬理学	5642	sasano@hiroshima-u.ac.jp
山脇 洋輔	助教	細胞分子薬理学	5642	yamawakiy@hiroshima-u.ac.jp
加藤 功一	教授	生体材料学	5645	kokato@hiroshima-u.ac.jp
野村 雄二	助教	生体材料学	5647	ynomura@hiroshima-u.ac.jp
平田 伊佐雄	助教	生体材料学	5648	isao@hiroshima-u.ac.jp
高橋 一郎	教授	粘膜免疫学	5650	snatum@hiroshima-u.ac.jp
飛梅 圭	准教授	粘膜免疫学	5651	tobi5651@hiroshima-u.ac.jp
栗原 英見	教授	歯周病態学	5660	hkuri@hiroshima-u.ac.jp
藤田 剛	准教授	歯周病態学	5661	tfuji@hiroshima-u.ac.jp
應原 一久	助教	歯周病態学	5661	kouhara@hiroshima-u.ac.jp
加治屋 幹人	助教	歯周病態学	5661	mkajiya@hiroshima-u.ac.jp
武田 克浩	助教	歯周病態学	5661	takepon@hiroshima-u.ac.jp
岡本 哲治	教授	分子口腔医学・顎顔面外科学	5665	tetsuok@hiroshima-u.ac.jp
虎谷 茂昭	准教授	分子口腔医学・顎顔面外科学	5666	tora@hiroshima-u.ac.jp
小泉 浩一	助教	分子口腔医学・顎顔面外科学	5666	kkoizumi@hiroshima-u.ac.jp
角 健作	助教	分子口腔医学・顎顔面外科学	5667	ksumi@hiroshima-u.ac.jp
浜名 智昭	助教	分子口腔医学・顎顔面外科学	5668	tomoh57@hiroshima-u.ac.jp
吉岡 幸男	助教	分子口腔医学・顎顔面外科学	5666	yyosioka@hiroshima-u.ac.jp
武知 正晃	准教授	口腔外科学	5674	takechi@hiroshima-u.ac.jp
小野 重弘	助教	口腔外科学	5673	onoshige@hiroshima-u.ac.jp
水田 邦子	助教	口腔外科学	5673	mihta@hiroshima-u.ac.jp
津賀 一弘	教授	先端歯科補綴学	5675	tsuga@hiroshima-u.ac.jp
阿部 泰彦	准教授	先端歯科補綴学	5677	abey@hiroshima-u.ac.jp
吉川 峰加	准教授	先端歯科補綴学	5677	mineka@hiroshima-u.ac.jp
吉田 光由	准教授	先端歯科補綴学	5677	mitsu@hiroshima-u.ac.jp
大上 博史	助教	先端歯科補綴学	5677	hiroshi-o@hiroshima-u.ac.jp
是竹 克紀	助教	先端歯科補綴学	5677	katsu@hiroshima-u.ac.jp
土井 一矢	助教	先端歯科補綴学	5677	kazuya17@hiroshima-u.ac.jp
牧原 勇介	助教	先端歯科補綴学	5683	yusuke0318@hiroshima-u.ac.jp
谷本 幸太郎	教授	歯科矯正学	5685	tkotaro@hiroshima-u.ac.jp
上田 宏	准教授	歯科矯正学	6568	milm@hiroshima-u.ac.jp
麻川 由起	助教	歯科矯正学	5686	yukitann@hiroshima-u.ac.jp
粟田 哲也	助教	歯科矯正学	5686	awada-tetsuya@hiroshima-u.ac.jp
廣瀬 尚人	助教	歯科矯正学	5686	hirose@hiroshima-u.ac.jp
柿本 直也	教授	歯科放射線学	5690	kakimoto-n@hiroshima-u.ac.jp
大塚 昌彦	助教	歯科放射線学	5693	otsuka@hiroshima-u.ac.jp
長崎 信一	助教	歯科放射線学	5693	orlymda@hiroshima-u.ac.jp
VERDONSCHOT RINUS GERARDUS	助教	歯科放射線学	5691	rinus@hiroshima-u.ac.jp
柴 秀樹	教授	歯髄生物学	6795	bashihi@hiroshima-u.ac.jp

※「082-257-(内線番号4桁)とすれば、直通電話となります。

## 歯学プログラム担当教員リスト

氏名	職名	担当・講座名称	内線番号	メールアドレス
土屋 志津	助教	歯髄生物学	5656	shtsuchiya@hiroshima-u.ac.jp
永安 慎太郎	助教	歯髄生物学	5656	s-nagayasu@hiroshima-u.ac.jp
本山 直世	助教	歯髄生物学	5656	motonao@hiroshima-u.ac.jp
香西 克之	教授	小児歯科学	5695	kozai@hiroshima-u.ac.jp
光畑 智恵子	准教授	小児歯科学	5696	chiekom@hiroshima-u.ac.jp
岩本 優子	助教	小児歯科学	5696	yuko-tulip@hiroshima-u.ac.jp
達川 伸行	助教	小児歯科学	5696	n-tatsukawa@hiroshima-u.ac.jp
新里 法子	助教	小児歯科学	5696	mium@hiroshima-u.ac.jp
入船 正浩	教授	歯科麻酔学	5785	mirifun@hiroshima-u.ac.jp
清水 慶隆	助教	歯科麻酔学	5733	yshimizu@hiroshima-u.ac.jp
土井 充	助教	歯科麻酔学	5733	doi326@hiroshima-u.ac.jp
向井 明里	助教	歯科麻酔学	5786	armukai@hiroshima-u.ac.jp
藤井 万紀子	教授	国際歯科医学・分子腫瘍学	6171	fujim@hiroshima-u.ac.jp
NGUYEN THI PHUONG THAO	助教	国際歯科医学・分子腫瘍学	6257	ntpthao@hiroshima-u.ac.jp
岡 広子	特任講師	国際歯科医学・分子腫瘍学	6257	okhiroko@hiroshima-u.ac.jp
加藤 文紀	助教		6975	fkyato@hiroshima-u.ac.jp
林 幾江	助教		5654	ikue@hiroshima-u.ac.jp
河口 浩之	教授	歯系総合診療科	5748	hkawarp@hiroshima-u.ac.jp
西 裕美	助教	歯系総合診療科	5744	hiyoko@hiroshima-u.ac.jp
小原 勝	助教	歯系総合診療科	5744	mohara@hiroshima-u.ac.jp
大林 泰二	病院助教	歯系総合診療科	5744	taiji@hiroshima-u.ac.jp
加来 真人	講師	口腔健康発育歯科	6268	mkaku@hiroshima-u.ac.jp
國松 亮	講師	口腔健康発育歯科	5686	ryounimatu@hiroshima-u.ac.jp
吉見 友希	病院助教	口腔健康発育歯科	6268	yukimihsoy@hiroshima-u.ac.jp
海原 康孝	助教	口腔健康発育歯科	5696	kaihara@hiroshima-u.ac.jp
太刀掛 銘子	病院助教	口腔健康発育歯科	5696	meikosan@hiroshima-u.ac.jp
岡田 芳幸	教授	口腔健康発育歯科	5753	okay@hiroshima-u.ac.jp
尾田 友紀	病院助教	口腔健康発育歯科	3103	ykado@hiroshima-u.ac.jp
鈴木 茂樹	講師	口腔維持修復歯科	5656	suzukis@hiroshima-u.ac.jp
進藤 智	助教	口腔維持修復歯科	5656	sshindo@hiroshima-u.ac.jp
水野 智仁	講師	口腔維持修復歯科	5661	mizuno@hiroshima-u.ac.jp
岩田 倫幸	助教	口腔維持修復歯科	5661	iwatat@hiroshima-u.ac.jp
松田 真司	病院助教	口腔維持修復歯科	5661	matsudas@hiroshima-u.ac.jp
呉本 晃一	講師	口腔維持修復歯科	5683	kuremoto@hiroshima-u.ac.jp
久保 隆靖	講師	口腔維持修復歯科	5676	kubocky@hiroshima-u.ac.jp
岡崎 洋平	助教	口腔維持修復歯科	5677	okazaki-yoh@hiroshima-u.ac.jp
岡田 信輔	病院助教	口腔維持修復歯科	5677	shinsuke0517@hiroshima-u.ac.jp
安部倉 仁	講師	口腔維持修復歯科	5682	abekura@hiroshima-u.ac.jp
森田 晃司	助教	口腔維持修復歯科	5677	moritak@hiroshima-u.ac.jp
柄 博紀	病院助教	口腔維持修復歯科	5677	tsuka311@hiroshima-u.ac.jp
林堂 安貴	講師	口腔再建外科	5668	hayashiy@hiroshima-u.ac.jp
神田 拓	助教	口腔再建外科	5668	kantaku@hiroshima-u.ac.jp
谷 亮治	助教	口腔再建外科	5668	ryouji@hiroshima-u.ac.jp
坂上 泰士	病院助教	口腔再建外科	5668	taishisakaue@hiroshima-u.ac.jp
山崎 佐知子	病院助教	口腔再建外科	5668	sayamasaki@hiroshima-u.ac.jp
東川 晃一郎	講師	口腔再建外科	5673	khigashi@hiroshima-u.ac.jp
太田 耕司	助教	口腔再建外科	5673	otkouji@hiroshima-u.ac.jp
島末 洋	助教	口腔再建外科	5673	hiro30@hiroshima-u.ac.jp
二宮 嘉昭	助教	口腔再建外科	5673	yn@hiroshima-u.ac.jp
福井 暁子	助教	口腔再建外科	5673	fukuko-fukufuku@hiroshima-u.ac.jp
末井 良和	講師	口腔再建外科	5693	suei@hiroshima-u.ac.jp
中元 崇	講師	口腔再建外科	5693	tnk@hiroshima-u.ac.jp
小西 勝	病院助教	口腔再建外科	5693	mkonishi@hiroshima-u.ac.jp

※「082-257-(内線番号4桁)とすれば、直通電話となります。

## 歯学プログラム担当教員リスト

氏名	職名	担当・講座名称	内線番号	メールアドレス
吉田 充広	講師	口腔再建外科	5733	mh-yoshida@hiroshima-u.ac.jp
吉田 啓太	病院助教	口腔再建外科	5733	nori9015@hiroshima-u.ac.jp
安原 幸美	病院助教	特殊歯科総合治療部	5729	yasuhara@hiroshima-u.ac.jp
北川 雅恵	助教	口腔検査センター	5726	mhiraoka@hiroshima-u.ac.jp
新谷 智章	助教	口腔検査センター	5726	tshintan@hiroshima-u.ac.jp
小川 郁子	講師	特殊歯科総合治療部	5726	dlabo@hiroshima-u.ac.jp
田中 武志	助教	地域連携歯科医療部	5273	tanakat@hiroshima-u.ac.jp